

広島市軽スポーツ交流会

残暑大変厳しい中、8区のスポーツ推進委員162名の参加で、「ターゲットバードゴルフ」の交流会が開催されました。交流会を通して資質の向上と会員相互の親睦を図ることを目的としています。

「ターゲットバードゴルフ」は、ゴルフをコンパクトにしたスポーツで、シャトルボールをゴルフクラブで打って、アドバンテージホールに入れる打数の少なさを競います。同じ区の推進委員が一緒にならないように27チームに編成され、1チーム6人（3人組がA・Bコースに分れ）8ホールを回りました。

練習無しですぐに試合開始となり、ゴルフの経験が無い人たちは空振りや前に飛ばせないなど、苦労しながらも少しずつ飛ばせるようにはなりました。ほとんどの人はアドバンテージホールには入れられず、セカンドホールに入れる（打数がプラス1になる）ことが多く、大変難しい競技でしたが、3人で協力して楽しくプレイできました。また、スコアの集計中にホールインワンゲームや同点チームの順位決定戦も行われ、楽しく交流できました。

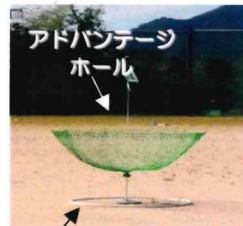
令和5年9月9日(土) 湯来体育館



参加された各区の推進委員の皆さん



ナイスショット



アドバンテージホール
セカンドホール



ホールインワンを狙え～!!

普及委員会「軽スポーツ部会」



参加された皆さん



競技説明



ソオ～レッ!



歓喜のおたけび



ボールは25cm



黄色のたすきは特別ルールで、小学3年生以下、身体に障がいをお持ちの方、および70歳以上は、相手からのサーブ、ラリーボールをツーバウンドで打っても良い。

令和6年2月4日(日)
西区スポーツセンター

今回の普及委員会は、12月17日に行われた第2回軽スポーツ研修会で受講した「バウンスボール」です。15学区約60名の体協の皆さんに参加していただきました。

スポーツ推進委員による競技説明の後、各学区対抗の大会形式（予選リーグ後、決勝トーナメント）で順位を競いました。初めはコツがつかめず難しそうでしたが、ゲームを重ねるごとに上達し、ラリーが続いていました。

バウンスボールは、地域活性化にも効果的なスポーツだと考えています。ぜひ各学区に持ち帰り、地域の方々に楽しんでいただきたいと思います。

◆ 編集後記 ◆

スポーツ推進活動もようやく落ち着きを取り戻してきました。西友65号は、表紙に西区スポーツ推進委員協議会がイチ推しの、ふれあいスポレク交流大会を取り上げました。また、軽スポーツ普及の源である研修会やその実践の場面もお届けします。

スポーツを通して、笑顔の輪を広げようとするスポーツ推進委員のがんばりが伝われば幸いです。

広報部一同

西友 にしゅう

— 第65号 —
令和6年3月31日発行
発行責任者
西区スポーツ推進委員協議会
会長 黒永勝彦
編集 広報部



参加された選手の皆さん

スポーツ推進委員がサポートします

第12回 ふれあいスポレク交流大会

令和5年9月17日(日) 西区スポーツセンター

この大会は、日頃スポーツをする機会が少ない心身に障がいのある方々が、スポーツを通して交流、活動する場をつくり、地域コミュニティの振興を図ることを目的に開催しています。

競技種目はグラウンド・ゴルフです。まだまだ暑さが残る中、熱中症に気を付けながら皆さん笑顔で一生涯懸命プレーされました。

西区スポーツセンターとスポーツ推進委員が協力して、競技の説明やアドバイス、補助をしながら、みんなでエンジョイした結果、たくさんのホールインワンも出て、参加された皆さんもとても楽しまれていました。

また、競技後にフライングディスクを、新たな軽スポーツとして体験していただきました。今後も参加者の要望に添えて、様々なスポーツを通して交流を続けたいと思います。



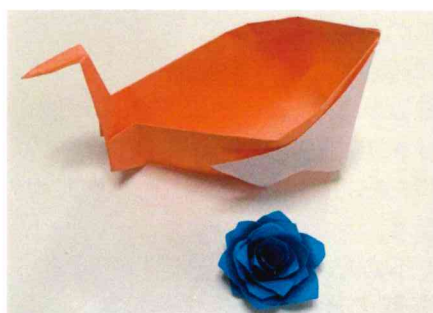
盲導犬も応援しています



大ばあちゃん、こっちょ!! ひ孫も応援



音の鳴る方へ打ってください



参加団体さまからのプレゼント
「白鳥」と「バラ」



フライングディスク体験

ゴールから5mまたは7m
離れてディスクを投げます

<フライングディスク 競技方法>

次の2種類の競い方があります。

- (1) ディスクを輪っかのゴール（アキュラシー）に向けて10回投げ、通過した回数を競います。視覚障がい者へは、ゴール後方から電子音で方向を知らせることができます。
- (2) ディスクを3回投げて最も遠くへ飛ばした距離を競います。